

国際圧入学会（IPA）とは

国際圧入学会（英語名 International Press-in Association、略称 IPA）は、地盤工学、環境工学、機械工学、施工技術、計測工学、といった圧入に関連する諸分野を融合した「圧入工学」を推進し、理論と実践を融合させながら、産学官の連携で地盤と構造物の相互作用のメカニズム解明に取り組む国際的な学術組織です。

IPA の沿革

2007 年	国際圧入学会を設立、Malcolm Bolton 氏が初代会長に就任
2010 年	第 1 回 IPA 圧入工学セミナーを東京都、高知県にて開催（以降、日本国内にて継続して開催）
2015 年	圧入工法設計・施工指針 -2015 年版- を発刊
2016 年	・日下部治 氏（東京工業大学）が第 2 代会長に就任 ・技術委員会を発足 ・季刊英文情報誌 IPA Newsletters を発刊開始 ・英文書籍 Press-in retaining structures: a handbook (First edition 2016) を発刊
2017 年	第 1 回 圧入技術セミナーをシンガポール共和国にて開催（以降、海外にて継続して開催）
2018 年	・第一回 圧入工学に関する国際会議を高知工科大学 香美キャンパスにて開催 ・圧入技術に関する表彰制度を設立
2019 年	・中国語版 Press-in retaining structures: a handbook を発刊
2020 年	・圧入工法設計・施工指針 -2020 年版- を発刊 ・Chun Fai Leung 氏（シンガポール国立大学）が第 3 代会長に就任
2021 年	・第二回 圧入工学に関する国際会議をオンラインにて開催 ・英語版 Press-in Retaining Structures: A Handbook Second Edition, 2021 を発刊 ・ロシア語・タイ語・ポルトガル語版 Press-in retaining structures: A handbook を発刊
2022 年	・スペイン語・フランス語・ベトナム語・ドイツ語版 Press-in retaining structures: A handbook を発刊 ・「IPA 15 周年記念セミナー IN Singapore」を開催
2023 年	・韓国語版 Press-in retaining structures: A handbook を発刊 ・Early Career Engineer Award (初期キャリアエンジニアに対する表彰)を設立
2024 年	・Kenneth Gavin 氏（デルフト工科大学）が第 4 代会長に就任 ・第三回 圧入工学に関する国際会議をシンガポールにて開催



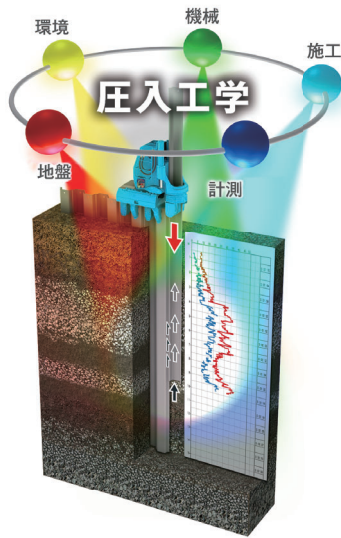
（株）技研製作所・ケンブリッジ大学
共同研究



第三回 圧入工学に関する国際会議
ICPE 2024



英文情報誌 Newsletters

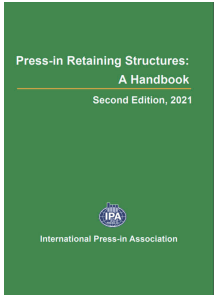


目的

- ・圧入技術に関する学術的関心を共有する国際的なネットワークの形成と維持発展
- ・圧入技術に関する学術の進展による社会貢献
- ・圧入技術に関する人材育成による社会貢献

活動

- ・技術情報の収集・発信
- ・研究成果や事例の発表の場の提供
- ・特定の技術課題解決のための研究



Press-in Retaining Structures:
A Handbook（英語版）



圧入工法設計・施工指針
（2020 年版）

➤ 国際会議（3 年毎に開催）

- ・2018 年：第一回 圧入工学に関する国際会議 ICPE 2018（高知県、高知市）
- ・2021 年：第二回 圧入工学に関する国際会議 ICPE 2021（オンライン）
- ・2024 年：第三回 圧入工学に関する国際会議 ICPE 2024（シンガポール）

➤ 技術委員会（活動中）

- ・TC-4 圧入された鋼矢板および回転切削圧入杭の鉛直支持力特性と施工管理方法に関する技術委員会（2019 年度～）
- ・TC-5 オペレーターの技量と経験が圧入工法の施工性に及ぼす影響に関する技術委員会（2020 年度～）
- ・TC-6 中国における圧入技術の実態調査と課題の抽出に関する技術委員会（2021 年度～）

➤ セミナー等

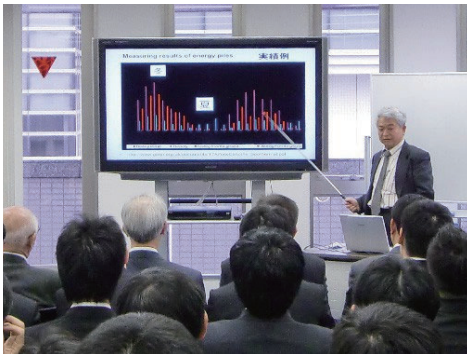
- ・圧入技術セミナー（年 2 ～ 3 回、海外にて開催）
2017 年（シンガポール共和国、マレーシア）
2018 年（タイ王国、フィリピン共和国、ベトナム社会主義共和国）
2023 年（台湾）
- ・圧入工学セミナー（年に 1 ～ 2 回、2010 年から日本国内にて継続して開催）
- ・国際ワークショップ
2007 年（英国）、2008 年（米国）、2010 年（中国）、2012 年（シンガポール共和国）、
2014 年（ベトナム社会主義共和国）、2025 年（チュニジア）

➤ 出版物（2023 年以降）

- ・2023 年 Pile Foundation 小冊子
韓国語版 Press-in Retaining Structures: A Handbook
Press-in Piling Case History Volume 2, 2023
- ・2024 年 Disaster Countermeasures 小冊子
- ・2025 年 アラビア語版 Press-in Retaining Structures: A Handbook



技術委員会（TC）



圧入工学セミナー



圧入技術セミナー